

議会広報委員が市内の注目スポット取材!!

vol.5

議員ふじさん歩

今回の取材担当:吉川 隆之



富士北地区の貴重な文化財を探訪!



平成14年に誕生した富士北地区は、新しい市街地として、住宅と農地が混在した地区です。商業施設は増加傾向にあり、富士市の中心に位置し、古くから守り伝えられてきた文化財が数多くあります。加島五千石と言われる前から、先人が幾多の苦勞のもとに拓いてまいりました。村境に悪霊侵入を防ぐために置かれた道祖神、子どもを守ってくれるお地蔵さまなど、かつて、人々の生活と深く結びついていたことが感じとれます。いま1度地域の文化財に目を向けるきっかけとなりました。

また左の写真、遠藤脩治元富士市長を輩出した遠藤家に現存する門は、江戸時代に名主をしていたころの庄屋門。昨年、日蓮宗本山実相寺の第72世小松浄慎猥下晋山式の折には遠藤家が総代として親元を務めたため、貫主、猥下を初め、多くのお上人方がこの門を通られました。



特集

5月臨時会／6月定例会等

常任委員会の審査

一般質問一覧等

議会広報委員のページ

議会にひと言



高齢者みずから積極的に健康寿命を伸ばすことが大切であることから、これまでの老人会にかわって相生町健康クラブが組織されました。役員の大野輝雄さんに市政に対する意見を伺いました。(インタビュー：井上 保)

健康 クラブとして活動する中でまず心配となることは、高齢者の足の確保です。

最近特に高齢者の交通事故が問題となっており、しかも、活動の場となる運動場などは住まいから遠くにあるので、現状は会員の車に乗り合わせて往復しているのですが、今後は会員数がふえる一方で運転免許証を返納する人もふえ、乗り合わせで対応できるか心配になります。高齢者の移動手段の確保をどうするか市政の課題として早急に具体的な対応を求めたいと思います。

議会 vol.5 ヒストリー

富士川火力発電所建設に対する反対運動が起こる(昭和44年)



昭和43年3月、市に東京電力(株)から富士川火力発電所建設の申し入れがあり、同年12月から翌44年2月まで18回の審議のうち、2月13日の特別委員会東京電力(株)との交渉結果が報告され、火力発電所建設を了承しました。しかし、2月15日及び21日、市議会全員協議会等の開会直前に、火力発電所建設に反対の市民等約300人が傍聴席に乱入し開催不可能となりました。その後、世論は激しさを増し、最終決定する予定だった3月25日の富士市議会3月定例会の本会議には、反対の市民等約1500人が議場に結集しました。のぼりを立て、たすき、はちまきで氣勢をあげ、300人ほどが傍聴席を乗り越え議場を占拠し、議事は中断、審議未了のまま閉会しました。(担当：井出晴美)

編集後記

改選後初めての発行であるため、市民の皆様には、議員をより知っていただくために、特集で、議員一人ひとりの自己紹介を兼ね、四年間に力を入れていく取り組みなどを、写真を交えて掲載させていただきました。

議会だよりにつきましては、市民の皆様には、議会や市政のことについて、さらに興味を持っていただき、ご理解いただけるよう、より分かりやすく、親しみやすく、読みやすい紙面の作成に努力してまいりますので、何卒よろしくお願いたします。(佐野智昭)

次回定例会予告

9月定例会は、9月10日から10月9日まで開催され、一般・特別会計、水道・公共下水道・病院事業会計の決算審査等が行われる予定です。

発行
富士市議会

編集
議会広報委員会
静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト
富士市議会